

所 報

くしる



No.286

釧路教育研究所

平成30年 9月



新学習指導要領の趣旨を踏まえて

～弟子屈町の実践を発信いたします～

弟子屈町教育研究所 所長

伊藤 賢次

新学習指導要領の完全実施に向け、平成30年度より移行期間となり様々な特例措置の規定や特例などが示される中、弟子屈町各小中学校は時代の要請を見据えた教育活動の改善・充実に向けて迅速で確実な対応を図っているところです。

弟子屈町教育研究所では、『自然豊かな大地の中で、生き生きと学ぶ 弟子屈っ子の育成』を今年度の研究テーマに掲げ、弟子屈町教育委員会のご協力を頂きながら各小中学校の横の連携、及び小中高の縦の連携を強化し、「弟子屈町で学べば子ども達は必ず伸びる」というスローガンの下、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を展開しております。

そして上記テーマの具現化を図るため、

- (1) 各教科等における確かな学力を育む教育の充実
- (2) 豊かな人間性や社会性を育む心の教育の充実
- (3) 健康で安全な生活の基礎となる生活習慣の定着を図る教育の充実
- (4) 地域を生かし、ふるさとを愛する心を育む教育の充実

の4つに研究活動の視点を整理し、研究に関わる理論や情報を提供しております。

さて、本研究所では平成29年度より、新学習指導要領の趣旨を踏まえるとともに、○外国語教育の更なる充実を図る。○豊かな体験を通じて子ども達の道徳性を高める。○弟子屈町の自然や歴史、文化や人材等の活用し時代を担う人材を育成する。・・・という町の今日的な教育課題を見据えて、10の部会を7つの部会に再編しております。

また、本研究会では昨年度より弟子屈町教育委員会、玉川大学のご支援を頂き、2泊3日のイングリッシュキャンプを実施しております。弟子屈町の小・中・高生30名が玉川大学の施設を利用させて頂き、英語教育の充実を図っているところです。

10月2日は、本研究所の概要説明と、各部会の実践的な研究授業・発表を行います。研究協議では、是非皆様からの忌憚のないご批評、ご助言をよろしくお願い申し上げます。

終わりになりますが、釧路管内学校教育研究大会弟子屈大会が、管内教職員の皆様の授業力向上、実践力向上に繋がりを、更には児童・生徒の健やかな成長を祈念致しまして、ご挨拶と致します。

平成30年度 釧路管内学校教育研究大会弟子屈大会開催要項

- 1 研究主題 教職員の力量を高め、保護者の信頼に応える「釧路の教育」の創造
～地域や学校の実態に即した教育実践の改善・充実～
- 2 目的 各町村教育研究所の研究・実態を公開するとともに、その成果と課題について協議し、教職員の力量向上を図り、子ども・保護者・地域住民の信頼に応える釧路の教育の充実に資する。
- 3 主催 釧路教育研究所
- 4 主管 弟子屈町教育研究所
- 5 後援 北海道教育庁釧路教育局／釧路管内町村教育委員会連絡協議会／弟子屈町教育委員会
釧路校長会／釧路小中学校教頭会／全釧路教職員組合／北海道教職員組合釧路支部
- 6 期日 平成30年10月2日（火）
- 7 会場 ◆ 授業会場 … 弟子屈小学校・川湯小学校
弟子屈中学校・川湯中学校
◆ 全体会・各部会 … 弟子屈小学校

《 弟子屈町教育研究所 研究主題 》

『自然豊かな大地の中で、生き生きと学ぶ弟子屈っ子の育成』

8 日程

	13:20	13:30	14:20	14:45	15:30	16:40
弟子屈小学校		授業公開(14:15終了)	休憩・移動	開会式 全体発表 (弟子屈小学校体育館)	各部会 研究協議 (弟子屈小学校)	
弟子屈中学校		授業公開(14:20終了)				
川湯小学校	授業公開(14:05終了)	休憩・移動				
川湯中学校	授業公開(14:10終了)					
養護 事務	養護・事務部会 研究協議(弟子屈小学校)					

* 13:00より、助言者・部会部長・司会者・運営者（養護部会については発表者も）による打ち合わせを、授業公開の部会は会場校にて、養護・事務部会は部会会場にて行います。

9 開会式次第

- 開式の言葉
- 主催者挨拶 釧路教育研究所長 湊 谷 美樹治
- 開催町歓迎挨拶 弟子屈町長 徳 永 哲 雄 様
- 祝辞 北海道教育庁釧路教育局長 鈴木 淳 様
釧路管内町村教育委員会連絡協議会長 國 安 修 一 様
- 閉式の言葉

10 全体発表

- 町研発表 弟子屈町教育研究所研究部長 野 田 哲 史
- 釧研発表 釧路教育研究所研究部長 大 島 健

11 申し込み 各町村でとりまとめの上、釧路教育研究所へ9月5日(水)までにお願ひします。

12 その他 上履きは各自持参して下さい。

3 公開授業・各部会

部会名	会場校	授業者	学年学級	教科・単元名・題材名	助言者	運営者 司会者
適切な目標設定・ 学習評価の充実	弟子屈中	中村悠希 (弟子屈中)	3年B組	体育科 器械運動 跳び箱運動	釧路教育局指導主事 菅野裕介	阿部邦広
学びの質の向上	川湯中	榎翔 (川湯中)	1年生	数学科 4章 比例と反比例 1節 関数	標茶町教育委員会指導室長 蠣崎浩一	木ノ内賢治
外国語・英語	川湯小	富岡昭年 (川湯小)	5・6年生	外国語活動 弟子屈町のPR	釧路教育局指導主事 佐々木慶典	藤原崇
道徳	弟子屈中	更科亮輔 (弟子屈中)	1年A組	3-(1)生命尊重(D-(19)) 「神様からの贈り物」	釧路教育局指導主事 田中陽一	荻原愛
特別支援教育	弟子屈小	吉野祐介(弟子屈中) 橋本雄介(弟子屈小) 藤原佳澄(川湯小)	中学生 小4 小1	自立活動 他 ※当日は授業の様子を撮影したのを見ま す。	弟子屈町教育委員会指導室長 須藤光秋	舟山尚

部会名	会場校	発表者	発表テーマ	運営者 司会者
養護	弟子屈小	各町村	よりよい保健活動の充実を目指して ～小・中・高及び関係機関との連携～	守屋幸司 多田怜代
事務	弟子屈小	各町村	「日常業務の実践交流」 ～各町村教育研究所事務部会 研究・活動内容の交流～	石井宏幸 桑原玲二

■記録者については調整中です。

■公開授業の指導案、部会資料等については、当日会場にて配布となります。

弟子屈町でお待ちしております！



弟子屈町教育研究所の研究

弟子屈町では、子供たちが学ぶ喜びを実感し、生涯にわたって学ぼうとする姿勢を身に付け、充実した人生を歩んでいけるよう、学校・家庭・地域社会が連携した取り組みを進めています。

そこで、弟子屈町教育研究所では、「自然豊かな大地の中で、生き生きと学ぶ 弟子屈っ子の育成」という研究主題を設定し、次の4点の充実を図ることを目指しています。

- ①各教科等における確かな学力を育む教育の充実
- ②豊かな人間性や社会性を育む心の教育の充実
- ③健康で安全な生活の基礎となる生活習慣の定着を図る教育の充実
- ④地域を生かし、ふるさとを愛する心を育む教育の充実

これらを具現化するための研究の視点は、以下のとおりです。

- ①目標と評価の一体化、主体的・対話的で深い学び、学習習慣の確立 など、
- ②道徳教育・道徳科の指導の充実、個に応じた指導・特別支援教育の充実 など、
- ③食育・保健指導の充実、家庭、地域、関係機関等との連携 など
- ④地域の人的・物的資源の活用、社会教育との連携 など

平成28年度までは、教科ごとに部会を構成していましたが、児童生徒数の減少に伴う教職員数の減少等の理由から、昨年度、部会構成の見直しを行いました。

部会再編の視点①「今日的な教育課題への対応」として、外国語、道徳教育、特別支援教育部会は、引き続き設定することとしました。

部会再編の視点②「教職員の専門性の向上」を目的として、養護、事務部会も引き続き設定しています。

部会再編の視点③「学習指導要領等の枠組みの見直しにかかわる視点」をもとに、「何ができるようになるか」、「何を学ぶか」、「何が身に付いたか」という視点に対応する『適切な目標設定・学習評価の充実部会』、「どのように学ぶか」「実施するために何が必要か」という視点に対応する『学びの質の向上部会』を新設しました。

動き出してからまだ1年半しか経っていないため、まだまだ課題は多くありますが、10月2日（火）開催の釧路管内学校教育研究大会弟子屈大会では、ぜひ皆様からの忌憚のないご指導、ご助言をいただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

部会構成		新設	新設			
外国語	道徳教育	適切な目標設定・ 学習評価の充実	学びの質の向上	特別支援教育	養護	事務

事務局通信

■夏休み中に実施された夏季研修会で、道徳の評価について学習しました。各学校でも自校での進め方について十分準備をしていることと思います。講義を通して、再確認できることも多く、勉強になりました。

■新しい取り組みが始まる時には特に苦労や不安が多いものです。しかしいざ始まってしまうと、存外うまくいったりするのは、準備の賜でしょう。そのときに「これで十分か」と改めて考えることも大切だと感じる人が多いです。よりよくあるためにもっと情報が欲しい、話を聞きたいと思うことはありませんか。釧研の事業も先生方の情報交換の場となることを願っております。今後も皆様のご参加をお待ちしております。（事務局）

★釧路教育研究所★ 所報286号

発行日：平成30年9月

発行所：釧路教育研究所

発行者：湊 谷 美樹治

URL

<http://senken.net/>

E-mail

info@senken.net



アクセス用QRコード